

公益財団法人東京都交響楽団

第1 監査の目的

地方自治法（昭和22年法律第67号）第199条第7項に基づき、都が補助金交付等の財政援助を行っている団体に対して、補助金の算定は適正に行われているか、財政援助に係る事業は目的に沿って適切に執行されているか等について監査を実施する。

第2 監査の対象

1 監査対象団体及び局

- (1) 監査対象団体 公益財団法人東京都交響楽団
- (2) 監査対象局 生活文化局

2 団体の概要

(1) 団体の概要

公益財団法人東京都交響楽団（以下「財団」という。）は、交響楽を通じて、都民の情操を豊かにするとともに音楽芸術の普及向上を図り、首都の文化発展に寄与することを目的として、昭和40年2月に設立された団体である。

なお、財団は、平成23年4月、公益法人制度に基づき、財団法人から公益財団法人へ移行している。

財団の行っている主な事業は、次のとおりである。

- ア 自主公演
- イ 共催公演
- ウ 依頼公演
- エ 青少年のための演奏

(2) 組織

財団は、事務所を台東区上野公園5番（東京文化会館内）に置き、役員11名（理事長1名、常務理事（事務局長兼務）1名、理事7名、監事2名）（うち非常勤役員10名）、職員19名（うち都派遣職員3名）及び楽員96名で構成されている。

なお、楽員の構成は、表1のとおりである。

(表1) 楽員の構成 (平成25年3月31日現在)

(単位:人)

区分		特別契約 楽員	契約 楽員	楽員	計	継続雇 用楽員	
コンサートマスター		3			3		
パート	弦楽器	第1 ヴァイオリン		12	1	13	1
		第2 ヴァイオリン		11		11	3
		ヴィオラ	2	8		10	2
		チェロ	2	8		10	
		コントラバス		6		6	
	木管楽器	フルート		3		3	1
		オーボエ		4		4	
		クラリネット		4		4	
		ファゴット		4		4	
	金管楽器	ホルン		6		6	1
		トランペット		4		4	
		トロンボーン		3		3	
		バス・トロンボーン		1		1	1
		チューバ		1		1	
	打楽器	ティンパニ&打楽器		4		4	
合 計		7	79	1	87	9	

(注1) 特別契約楽員: コンサートマスター、特殊楽器の奏者、指導楽員及び外国人の奏者等で、楽員又は契約楽員と同様の勤務条件では採用が困難な場合に、特別な定めをして期間の定めのある雇用契約を締結した楽員

(注2) 契約楽員 : 楽団と期間の定めのある雇用契約を締結した楽員

(注3) 楽員 : 特別契約楽員及び契約楽員以外の楽員

(注4) 継続雇用楽員: 定年に達した楽員を引き続き雇用する「継続雇用制度」の対象者

3 都との関係

(1) 補助金

都は、音楽芸術の振興と普及を図るとともに、青少年に対する音楽芸術への理解を促進するため、公益財団法人東京都交響楽団運営費補助金交付要綱に基づき、表2に掲げる財団の行う演奏事業の運営に要する経費のうち楽団の一般管理に係る経費等を補助対象として、平成23年度及び平成24年度において、それぞれ10億5,000万円の補助金を、表3のとおり交付している。

(表2) 補助対象事業の概要

補助対象事業（補助要綱）	補助対象経費	補助率等
財団の行う演奏事業の運営 （公益財団法人東京都交響楽 団運営費補助金交付要綱）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 楽団の一般管理に係る経費 ・ 職員、楽員等に係る経費 ・ 退職給与積立預金に係る経費等 	補助対象経費の総額から補助事業に係る収益等を差引いた金額（予算の範囲内）

(表3) 平成23年度及び平成24年度の補助実績

(単位：円)

項目	平成23年度	平成24年度
補助対象事業に要した額 (a)	1,064,617,437	1,058,637,464
演奏事業費	965,191,108	966,489,544
管理費（注）	99,426,329	92,147,920
補助対象事業に係る収益 (b)	184,135	150,513
補助対象額 (a-b)	1,064,433,302	1,058,486,951
予算	1,050,000,000	1,050,000,000
補助金額 (予算の範囲内)	1,050,000,000	1,050,000,000

（注）管理費：公益財団法人東京都交響楽団運営費補助金交付要綱に基づき計算された金額であり、正味財産増減計算書における「管理費」とは異なる。

(2) 負担金

都は、「東京都芸術文化を活用した被災地支援事業」として、財団が行う被災地における演奏事業に対し、平成23年度及び平成24年度において、それぞれ900万円を支出している。

財団は、都からの負担金を活用し、被災地における演奏会を平成23年度に30回、平成24年度に22回実施した。

(3) 貸付金

都は、公益財団法人東京都交響楽団経営安定化資金貸付要綱に基づき、財団の経営安定化を図るため、運転資金の貸付を行っている。

平成23年度末に6,000万円の資金を貸付け、平成24年度末に全額の返済を受け、新たに5,500万円の資金を貸付けている（平成24年度末時点の貸付金残高：5,500万円）。

(4) 基本財産の出えん

都は、昭和40年2月の設立時、100万円を基本財産として出えんした。

第3 監査の範囲及び実地監査期間

1 監査の範囲

平成23年度（平成23.4.1～平成24.3.31）及び平成24年度（平成24.4.1～平成25.3.31）の事業について実施した。

2 実地監査期間

- (1) 生活文化局 平成25年10月8日及び16日
- (2) 公益財団法人東京都交響楽団 平成25年10月9日、10日及び15日

第4 監査の結果

1 財団の運営について

財団が行っている補助対象事業について、総勘定元帳、伝票及び証ひょう等により、補助金の算定は適正に行われているか、事業は適切に執行されているかについて検証した。

その結果、補助金の算定は適正に行われており、事業は財政援助の目的に沿って適切に執行されていると認められる。

第5 運営状況の概要

1 財政面から見た都との関係

財団は、交響楽を通じ都民の情操を豊かにするとともに音楽芸術の普及向上を図り、首都の文化発展に寄与することを目的に、自主公演、共催公演、依頼公演、青少年のための演奏等を行っており、定期演奏会を中心に、平成23年度258回（入場者数：約20万7千人）、平成24年度251回（入場者数：約20万3千人）の演奏会を行った。

公益財団法人である財団は、演奏事業を行うに当たり、その会計を、公益目的事業会計（音楽芸術普及事業）、収益事業等会計（音楽演奏事業）、法人会計の3会計に区分しており、都からの収入を、公益目的事業会計（音楽芸術普及事業）及び法人会計において経理している。

財団は、都からの収入として、平成23年度及び平成24年度において、それぞれ補助金10億5,000万円及び負担金900万円の交付を受けている。

財団の収入（経常収益）に占める都からの収入について、平成23年度と平成24年度との比較対照は表4（詳細は別表1「比較正味財産増減計算書」）のとおり、平成24年度における会計別収支状況は表5（詳細は別表2「平成24年度正味財産増減計算書内訳表」）のとおりである。

平成24年度における収入（経常収益）は、17億7,681万余円であり、平成23年度（18億5,272万余円）と比較して、7,591万余円（4.1%）減少している。これは主に、国庫補助金（文化芸術振興費補助金）支給額の減額などにより、音楽芸術普及事業における収入が減少したことなどによるものである。

国や民間からの補助金等が減少した結果、都からの収入が占める割合は59.6%となり、平成23年度（57.2%）と比較して、2.4ポイント上昇している。

平成24年度における支出（経常費用）は、16億6,182万余円であり、平成23年度（17億2,266万余円）と比較して、6,083万余円（3.5%）減少している。これは主に、財団の内部努力として、広告費用を削減することにより、音楽芸術普及事業による支出が減少したことなどによるものである。

（表4）平成23年度・平成24年度収支状況の比較対照

（単位：円、%）

項目	平成24年度 (a)	平成23年度 (b)	増(△)減	
			金額 (c=a-b)	率(c/b×100)
収入	1,776,816,002	1,852,729,482	△ 75,913,480	△ 4.1
都からの収入	1,059,000,000	1,059,000,000	0	0
補助金等収入	1,050,000,000	1,050,000,000	0	0
負担金収入	9,000,000	9,000,000	0	0
その他の収入	717,816,002	793,729,482	△ 75,913,480	△ 9.6
国庫補助金	78,300,000	149,800,000	△ 71,500,000	△ 47.7
民間助成金	2,560,000	4,355,780	△ 1,795,780	△ 41.2
その他	636,956,002	639,573,702	△ 2,617,700	△ 0.4
支出	1,661,826,811	1,722,664,119	△ 60,837,308	△ 3.5
収支差額	114,989,191	130,065,363	△ 15,076,172	△ 11.6

（表5）平成24年度会計別収支状況の概要

（単位：円）

項目	公益目的事業会計 (音楽芸術普及事業)	収益事業等会計 (音楽演奏事業)	法人会計	合計
収入	1,685,198,296	752,700	90,865,006	1,776,816,002
都からの収入	968,134,994	0	90,865,006	1,059,000,000
補助金等収入	959,134,994	0	90,865,006	1,050,000,000
負担金収入	9,000,000	0	0	9,000,000
その他の収入	717,063,302	752,700	0	717,816,002
国庫補助金	78,300,000	0	0	78,300,000
民間助成金	2,560,000	0	0	2,560,000
その他	636,203,302	752,700	0	636,956,002
支出	1,570,373,077	588,728	90,865,006	1,661,826,811
収支差額	114,825,219	163,972	0	114,989,191

2 事業実績

平成23年度及び平成24年度における財団の主な事業実績は、以下のとおりである。

また、主な事業の演奏回数及び入場者数は、表6のとおりである。

(1) 自主公演

ア 定期演奏会

定期演奏会は、1年間をAシリーズとBシリーズの2つに分け、Aシリーズについては東京文化会館、Bシリーズについてはサントリーホールで実施している。

平成23年度、平成24年度とも、Aシリーズを9回、Bシリーズを9回実施した。

平成24年度は、平成25年度の2年度にわたり、マーラー交響曲全曲演奏プロジェクト「インバル=都響 新マーラー・ツィクルス」を実施することとし、その第I期として、交響曲第1番から第5番を順に取り上げた。

また、両シリーズとも、日本の現代音楽シリーズの流れを汲むく日本管弦楽の名曲とその源流シリーズ>第3期として、現代日本の管弦楽を演奏している。これは平成17年度から継続して実施しているものである。

イ プロムナードコンサート

プロムナードコンサートは、平成23年度及び平成24年度とも、サントリーホールにおいて5回実施した。

都民にオーケストラ音楽の一層の浸透を図るよう、親しみやすい名曲と第一級の出演者による休日マチネのコンサート（昼公演）として実施している。

ウ 「作曲家の肖像」シリーズ

1人の作曲家の作品に焦点をあてた「作曲家の肖像」シリーズを開催し、定期演奏会やプロムナードコンサートとは異なる個性的な企画構成としている。

平成23年度は、東京オペラシティコンサートホールにおいて、リムスキー=コルサコフ、モーツァルト、レスピーギ、ラフマニノフ、ドヴォルジャークを取り上げ、計5回実施した。

平成24年度は、サントリーホールにおいて、ショスターコーヴィチを、東京芸術劇場において、マーラー（3回）、ベートーヴェンを取り上げ、計5回実施した。

エ 特別演奏会

特別演奏会は、平成23年度に16回、平成24年度に8回実施した。

幅広い聴衆層の獲得を目指し、オーケストラの浸透を図ることを目的として、定期演奏会などシリーズ演奏会の枠にはまらない企画性に富むプログラムを組むこととし、小中高生との共演の場を創り出す「都響とティーンズのためのジョイント・コンサート」（各1回）ほか、

「第九」公演（各3回）、「室内楽トークコンサート」（各4回）を実施している。

また、平成23年度には、札幌特別公演2回を含む「都響スペシャル」を8回実施した。

（2）共催公演

共催公演は、平成23年度、平成24年度、各2回実施した。

都響・調布シリーズとして、多摩地域の活性化を意図して、公益財団法人調布市文化・コミュニティ振興財団との共催による演奏会を調布市グリーンホールで各1回実施した。

「ふれあいコンサート」として、障害を持つ方やその家族を対象に、東京都と日本チャリティー協会との共催による演奏会を各1回実施した。

（3）一般依頼公演

一般依頼公演は、平成23年度に41回、平成24年度に42回実施した。

主なものとして、東京文化会館と連携した「響の森コンサート」や夏休み特別企画「夏休み子ども音楽会」などのほか、東京国際フォーラムにおける「ラ・フォル・ジェルネ・オ・ジャポン」や東京文化発信プロジェクトの一環である「プレミアムコンサート」等の演奏会に出演した。

また、都響をアピールし、オーケストラ音楽の一層の浸透と裾野の拡大を意図し、地方、近郊での公演を積極的に行っており、東日本大震災の被災地でも公演し、演奏活動を通じた被災地支援に取り組んでいる。

（4）小規模演奏会

小規模演奏会は、都民に親しまれる楽団の実現を図るため、平成14年度から、都民の身近な場所における小規模アンサンブルを中心に、デリバリー形式の演奏会を実施している。

平成23年度は99回、平成24年度は90回実施した。

主なものとして、東京文化会館での「ティータイムコンサート」、都議会での演奏、病院や福祉施設での「ふれあいミニコンサート」などがある。

（5）青少年のための演奏

ア 音楽鑑賞教室

音楽鑑賞教室は、平成23年度は62回、平成24年度は65回実施した。

次代を背負う子どもたちに質の高い音楽を提供し、音楽・文化を愛する若者を育てることを目的として、小中学生を対象とした音楽鑑賞教室を実施している。

イ マエストロ・ビジット

マエストロ・ビジットは、平成17年度から実施しており、平成23年度、平成24年度は、都内中学校への訪問を各1回実施している。

指揮者が楽員とともに都内中学校を訪問し、楽員のアンサンブル演奏で子どもたちとの対話を通じ、音楽とオーケストラへの理解と興味を深めるため、特別授業を実施している。

(表6) 主な演奏事業の演奏回数及び入場者数

演奏会名		平成23年度	平成24年度
		演奏回数 入場者数	演奏回数 入場者数
自 主 公 演	定期演奏会	18回 28,649人	18回 31,616人
	プロムナードコンサート	5回 8,219人	5回 8,691人
	「作曲家の肖像」シリーズ	5回 6,484人	5回 8,710人
	特別演奏会	16回 23,000人	8回 9,170人
共催公演		2回 2,218人	2回 2,166人
依 頼 公 演	一般依頼公演 (オーケストラ)	41回 52,646人	42回 63,415人
	小規模演奏会	99回 26,774人	90回 14,783人
青 少 年 の た め の 演 奏	音楽鑑賞教室	62回 54,782人	65回 60,797人
	マエストロ・ビジット	1回 100人	1回 116人

(別表1) 比較正味財産増減計算書

(単位:円、%)

科目	平成24年度 (A)	平成23年度 (B)	増(△)減	
			金額 (C=A-B)	率 (C/B×100)
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	56,699	63,599	△ 6,900	△ 10.8
特定資産運用益	93,814	120,536	△ 26,722	△ 22.2
事業収益	623,105,554	626,768,781	△ 3,663,227	△ 0.6
受取補助金等	1,130,860,000	1,204,155,780	△ 73,295,780	△ 6.1
受取国庫補助金	78,300,000	149,800,000	△ 71,500,000	△ 47.7
受取地方公共団体補助金	1,050,000,000	1,050,000,000	0	0
受取民間助成金	2,560,000	4,355,780	△ 1,795,780	△ 41.2
受取寄付金	21,800,740	21,021,570	779,170	3.7
雑収益	899,195	599,216	299,979	50.1
経常収益計	1,776,816,002	1,852,729,482	△ 75,913,480	△ 4.1
(2) 経常費用				
事業費	1,570,961,805	1,623,276,031	△ 52,314,226	△ 3.2
管理費	90,865,006	99,388,088	△ 8,523,082	△ 8.6
経常費用計	1,661,826,811	1,722,664,119	△ 60,837,308	△ 3.5
評価損益等調整前当期経常増減額	114,989,191	130,065,363	△ 15,076,172	△ 11.6
評価損益等計	0	0	0	—
当期経常増減額	114,989,191	130,065,363	△ 15,076,172	△ 11.6
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益	29,997	33,171	△ 3,174	△ 9.6
(2) 経常外費用	20,566	9,379,384	△ 9,358,818	△ 99.8
当期経常外増減額	9,431	△ 9,346,213	9,355,644	△ 100.1
他会計振替額	0	0	0	—
税引前当期一般正味財産増減額	114,998,622	120,719,150	△ 5,720,528	△ 4.7
法人税等	86,700	128,200	△ 41,500	△ 32.4
当期一般正味財産増減額	114,911,922	120,590,950	△ 5,679,028	△ 4.7
一般正味財産期首残高	629,379,704	508,788,754	120,590,950	23.7
一般正味財産期末残高	744,291,626	629,379,704	114,911,922	18.3
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	—
指定正味財産期首残高	1,000,000	1,000,000	0	0
指定正味財産期末残高	1,000,000	1,000,000	0	0
III 正味財産期末残高				
	745,291,626	630,379,704	114,911,922	18.2

(別表2) 平成24年度正味財産増減計算書内訳表

(単位:円)

科目	公益目的事業会計 (音楽芸術普及事業) (A)	収益事業等会計 (音楽演奏事業) (B)	法人会計 (C)	合計額 (A+B+C)
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	56,699	0	0	56,699
特定資産運用益	93,814	0	0	93,814
事業収益	622,373,054	732,500	0	623,105,554
受取補助金等	1,039,994,994	0	90,865,006	1,130,860,000
受取国庫補助金	78,300,000	0	0	78,300,000
受取地方公共団体補助金	959,134,994	0	90,865,006	1,050,000,000
受取民間助成金	2,560,000	0	0	2,560,000
受取寄付金	21,800,740	0	0	21,800,740
雑収益	878,995	20,200	0	899,195
経常収益計	1,685,198,296	752,700	90,865,006	1,776,816,002
(2) 経常費用				
事業費	1,570,373,077	588,728	0	1,570,961,805
管理費	0	0	90,865,006	90,865,006
経常費用計	1,570,373,077	588,728	90,865,006	1,661,826,811
評価損益等調整前当期経常増減額	114,825,219	163,972	0	114,989,191
評価損益等計	0	0	0	0
当期経常増減額	114,825,219	163,972	0	114,989,191
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益	29,997	0	0	29,997
(2) 経常外費用	20,566	0	0	20,566
当期経常外増減額	9,431	0	0	9,431
他会計振替額	64,960	△ 64,960	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	114,899,610	99,012	0	114,998,622
法人税等	0	86,700	0	86,700
当期一般正味財産増減額	114,899,610	12,312	0	114,911,922
一般正味財産期首残高				629,379,704
一般正味財産期末残高				744,291,626
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額				0
指定正味財産期首残高				1,000,000
指定正味財産期末残高				1,000,000
III 正味財産期末残高				
				745,291,626

(注) 貸借対照表を会計区分していないため、一般正味財産期首残高、一般正味財産期末残高、指定正味財産期首残高及び正味財産期末残高は合計額欄に記載している。

(別表3) 比較貸借対照表

(単位: 円、%)

科 目	平成24年度 (平成25.3.31)		平成23年度 (平成24.3.31)		増(△)減		
	金額 (A)	構成比	金額 (B)	構成比	金額 (C=A-B)	率 (C/B×100)	
I 資産の部							
1 流動資産	575,124,024	50.9	567,552,974	56.5	7,571,050	1.3	
現金預金	403,816,957	35.7	426,253,682	42.5	△ 22,436,725	△ 5.3	
未収金	123,636,197	10.9	90,923,454	9.1	32,712,743	36.0	
立替金	263,555	0.0	190,631	0.0	72,924	38.3	
前払金	44,531,373	3.9	46,820,289	4.7	△ 2,288,916	△ 4.9	
商品	2,875,942	0.3	3,364,918	0.3	△ 488,976	△ 14.5	
2 固定資産	555,557,103	49.1	436,235,343	43.5	119,321,760	27.4	
(1) 基本財産	22,951,014	2.0	22,951,014	2.3	0	0	
定期預金	16,800,000	1.5	16,800,000	1.7	0	0	
投資有価証券	6,151,014	0.5	6,151,014	0.6	0	0	
(2) 特定資産	462,725,257	40.9	358,948,001	35.8	103,777,256	28.9	
退職給付引当資産	64,725,257	5.7	60,946,702	6.1	3,778,555	6.2	
減価償却引当資産	22,000,000	1.9	22,001,299	2.2	△ 1,299	△ 0.0	
新規事業準備積立資産	180,000,000	15.9	180,000,000	17.9	0	0	
2013年海外公演準備積立資産	96,000,000	8.5	96,000,000	9.6	0	0	
創立50周年記念海外公演準備積立資産	100,000,000	8.8	0	0	100,000,000	—	
(3) その他固定資産	69,880,832	6.2	54,336,328	5.4	15,544,504	28.6	
建物附属設備	788,494	0.1	528,546	0.1	259,948	49.2	
楽器	6,403,102	0.6	7,055,541	0.7	△ 652,439	△ 9.2	
什器備品	1,990,847	0.2	1,892,267	0.2	98,580	5.2	
保証金	10,000	0.0	0	0	10,000	—	
ソフトウェア	17,692,920	1.6	0	0	17,692,920	—	
楽器購入資金貸付金	42,995,469	3.8	44,859,974	4.5	△ 1,864,505	△ 4.2	
資産合計	1,130,681,127	100	1,003,788,317	100	126,892,810	12.6	
II 負債の部							
1 流動負債	265,664,244	23.5	252,461,911	25.2	13,202,333	5.2	
未払金	79,802,558	7.1	92,820,080	9.2	△ 13,017,522	△ 14.0	
未払法人税等	86,700	0.0	128,200	0.0	△ 41,500	△ 32.4	
未払消費税	3,943,900	0.3	0	0	3,943,900	—	
前受金	126,772,870	11.2	112,216,675	11.2	14,556,195	13.0	
預り金	47,555,219	4.2	38,932,872	3.9	8,622,347	22.1	
賞与引当金	7,502,997	0.7	8,364,084	0.8	△ 861,087	△ 10.3	
2 固定負債	119,725,257	10.6	120,946,702	12.0	△ 1,221,445	△ 1.0	
長期借入金	55,000,000	4.9	60,000,000	6.0	△ 5,000,000	△ 8.3	
退職給付引当金	64,725,257	5.7	60,946,702	6.1	3,778,555	6.2	
負債合計	385,389,501	34.1	373,408,613	37.2	11,980,888	3.2	
III 正味財産の部							
1 指定正味財産	1,000,000	0.1	1,000,000	0.1	0	0	
寄付金	1,000,000	0.1	1,000,000	0.1	0	0	
(うち基本財産への充当額)	1,000,000	0.1	1,000,000	0.1	0	0	
2 一般正味財産	744,291,626	65.8	629,379,704	62.7	114,911,922	18.3	
(うち基本財産への充当額)	21,951,014	1.9	21,951,014	2.2	0	0	
(うち特定資産への充当額)	398,000,000	35.2	298,001,299	29.7	99,998,701	33.6	
正味財産合計	745,291,626	65.9	630,379,704	62.8	114,911,922	18.2	
負債及び正味財産合計	1,130,681,127	100	1,003,788,317	100	126,892,810	12.6	

(注) 固定資産の減価償却累計額: 平成23年度は187,493,248円、平成24年度は191,974,521円である。